**令和元年度（平成３１年度）**

**上天草市青少年人材育成海外派遣事業研修に参加して**

私は、今回の青少年人材育成海外派遣事業研修でたくさんの学びがありました。

　まず、参加して印象に残ったことは、２つあります。

　１つ目は、みんなで映画を見たことです。

テレビで見るのではなく、モニターで見たので、とても迫力がありました。

ポップコーンを持って来てくれたり、寒いから毛布をかけてくれたりするアメリカ人がたくさんいて、アメリカ人の優しさを学ぶことができました。

　２つ目は、毎週日曜日にキリスト教会へ行ったことです。

本を見ながら歌を歌ったり、色々な人たちの話を聞いたり、ビデオを見たりしました。

　ビデオでは、たくさんの人たちを助けるイエスが行ったことを真似して、たくさんの人たちの悩みを解決する人々が映してありました。きついことでも文句も言わず、何でも人のことを思う姿を見て、とても尊敬の気持ちが強かったです。

　色々な人たちの話では、ホストマザーが前に立って、私たちのことを泣きながら語ってくれました。「私たちの所へ来てくれてありがとう」と、何回も何回も言ってくれました。とても感謝しました。

　日本とアメリカの違いでは３つあります。

　１つ目は、道路です。

　車が左を走っていることにとても違和感がありました。日本では右を走るからです。それに、アメリカに着いて１番にビックリしたことが、いきなり高速道路に入ったことです。日本では、１度お金を払って高速に入るのに、アメリカではそのまま高速に入るので、とてもビックリしました。

　２つ目は、あいさつです。

　アメリカでは、あいさつをする時にハグをされます。最初は、ホストファミリーから紹介された初対面の人からあいさつの時にハグをされることが多かったので、ビックリしました。しかし、アメリカ生活に慣れていくうちに、自分からでもハグをしにいくようになれたので、良かったです。

　３つ目は、授業の時のボランティアです。

　アメリカでは、「自信がない」という人はいなく、その問題の答えがあやふやでも、手を挙げて発表します。その自信は、とてもすごいと思いました。

　私は、今回の学習でとてもたくさんのことを学びました。

　この経験を活かして、上天草で私はアメリカの良さを色々な人に伝えていきたいです。そして、アメリカ人の優しさを真似して、上天草のすべての人が、「ここに住んでいて良かった」と思えるような所にしたいです。それに、アメリカの発展している所を上天草に持ち込んで、たくさんの観光客が来る町にしたいです。